

山行記録

六甲・赤子谷左俣

年月日	2020年10月5日
天気	晴れ
集合場所・時間	JR生瀬駅・10:00
参加人数	16名
歩行時間・距離	西山団地迄3時間30分、 8.8km
費用	610円

コースタイム

阪急芦屋川 9:16⇒西宮北口 9:22⇒宝塚着 9:42/JR宝塚 9:50⇒生瀬駅着 9:52
～水路横広場(体操) 10:20～西宝橋 11:05～赤子滝 11:25～ゴルジュ入り口 11:35
～鉄塔 12:45～ゆずり葉台降口(昼食) 12:55/13:15～行者山分岐 13:30 解散
※光が丘組(光が丘北バス停 14:00)白瀬川源流組(西山団地バス停 14:29)に分かれ下山

感想

今日は少し雨が心配だったが登山日和になった。もう一度行きたいと思っていた赤子谷左俣を登った。JR生瀬駅に集合。JR宝塚駅から1駅なのにいきなり山里に入った気分だ。参加者(16名)確認を行い赤子谷川に沿って少し歩いて水路横広場で準備体操を行う。リーダーより今日のルートの説明があった。川の流れに靴を濡らしながら西宝橋を経由して落差10メートルの赤子滝にでる。滝は荘厳な雰囲気だ。秋の涼しさと景観に癒される。少し上っていくと前方にゴルジュ(切り立った大きな岸壁にはさまれた狭い谷)に到着する。ゴルジュを背景にいつものように記念撮影を行う。ロープを助けに一人ずつ岩場に沿って美しい高山植物の中を注意しながら登っていく。皆さんスリルを楽しんでいるようだった。前方が明るくなり鉄塔を経て阪神間が一望できる場所に出る。宝塚から大阪を展望。甲山が前方に見える。眼下の美しい光景に皆さん感激。ゆずり葉台降口で30分ほどランチ。食事後、15分ほどで行者山分岐に出て解散。そこからは光が丘グループ6名と白瀬川組10名に分かれて阪急逆瀬川に向かう。赤子谷左俣は、深い緑の中、滝ありゴルジュの奇観ありと秋の登山にふさわしい谷で満喫した1日を過ごすことができた。